


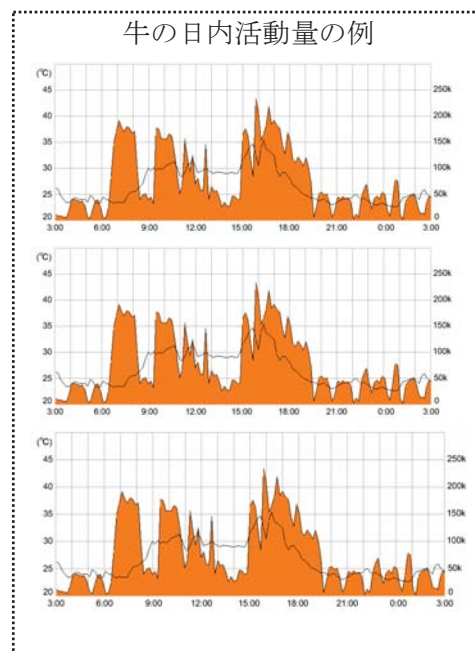
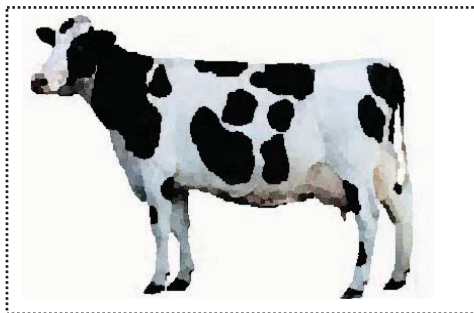
農学部研究シーズ2014

所属・職・氏名	共同獣医学科・准教授・岡田 啓司	
紹介する研究シーズ名	アニマルセンシングによる異常個体摘発	
キーワード	加速度センサー、家畜群管理、異常摘発	

シーズの「売り」は！！

大規模家畜群・放牧家畜群の次世代型管理技術です。

- ① 加速度センサーによる家畜の行動の解析。
- ② GPS による家畜の位置情報の解析。
- ③ サーモグラフィーによる家畜の表面温度情報の解析。



【研究シーズの応用例・活用分野・展望】

家畜の異常の早期摘発が可能な技術です。

関連特許・関連資料等

なし